

次世代薬理学セミナー

2021 in 名古屋

プログラム

神経変性疾患 ～診断・病態解明・予防/治療の最前線～

座長：白川 久志（京都大学薬学研究科生体機能解析学）

関 貴弘（熊本大学生命科学研究部薬物活性学分野）

アルツハイマー病のタウ伝播を標的とした新規診断・治療法の開発

武田 朱公（大阪大学医学研究科臨床遺伝子治療学）

パーキンソン病に対するiPS細胞を用いた細胞移植療法

森実 飛鳥（京都大学iPS細胞研究所臨床応用研究部門）

脊髄小脳失調症治療の現状と発症予防薬の探索

関 貴弘（熊本大学生命科学研究部薬物活性学分野）

脳梗塞におけるオリゴデンドロサイト前駆細胞の役割

眞木 崇州（京都大学医学研究科脳神経内科）

非神経細胞に着目した筋萎縮性側索硬化症の病態解明

小峯 起（名古屋大学環境医学研究所病態神経科学）

多発性硬化症の臨床と非リンパ系細胞に着目した病態解析

白川 久志（京都大学薬学研究科生体機能解析学）

開催情報

2021年 6月 26日（土） 14:30～17:30

オンライン開催（第139回日本薬理学会近畿部会と同時開催）

【参加登録】

薬理学会会員は近畿部会への参加登録なしでご視聴いただけます。詳細は会員向けメールでご案内いたします。

【薬理学エデュケーター認定制度ポイント】

近畿部会参加ポイントに加え、次世代薬理学セミナー参加ポイントが付与されます。ポイント登録方法については次世代薬理学セミナーホームページをご覧ください。